

■目的

APSB23-40, APSB23-41, APSB23-47として対応された脆弱性に対するアップデート適用

■目的詳細

ManageOZ03で利用しているミドルウェアの「ColdFusion2018」で発覚した脆弱性に対して、2023年7月19日(米国時間)にアップデートがリリースされました。緊急度が非常に高い内容であるため適用を推奨することいたしました。

■実施内容

ColdFusion 2018 Update19 の適用

■実施対象

ColdFusion2018をご利用のお客様

※ColdFusionのアップデート適用状況により手順が異なりますご注意ください。

■事前準備

ColdFusion Administrator画面

(<http://127.0.0.1:8500/CFIDE/administrator/index.cfm>)

もしくはデスクトップにあるAdministratorのアイコンをクリックし、ログインします。

①ColdFusionのUpdateバージョン確認

サーバー更新>インストール済みアップデートから Update XX の部分を確認します。

⇒●Update4 以前のお客様は、Update4を適用後にアップデートの適用を実施してください。※接続コネクタの再定義も必要です

●Update5 以前のお客様は、接続コネクタの再定義が必要になります。

●Update6～18 のお客様は、接続コネクタのアップグレードが必要になります。

②ColdFusionのエディション確認

システム情報>サーバー詳細から エディション(Standard/Enterprise)を確認します。

Enterpriseをご利用の場合、複数インスタンス管理をされている可能性が高いため、作業内容はインスタンス毎の適用作業が必要になります。

③ColdFusionのインストールフォルダ確認

下記フォルダが存在しない場合は、セットアップ時の資料をご確認ください。

C:\ColdFusion2018\cfusion\bin

■手順参考情報

サムライズ社のUpdate情報

<https://cfassociates.samuraiz.co.jp/index.cfm/faq/coldfusion2018/cf2018-update-19/>

1. ColdFusion2018 Update19 を適用します。

①ColdFusion Administrator画面

(<http://127.0.0.1:8500/CFIDE/administrator/index.cfm>)にログインします。

②メニュー内の「サーバー更新」をクリックします。

③「使用できるアップデート」タブにて、「アップデートを確認」をクリックします。

④「ColdFusion 2018 Update 19 330149」を確認いただき、「ダウンロードとインストール」をクリックします。

⑤インストールが開始後、「インストールの間は、ColdFusionサーバーは停止されて再起動されます。」のメッセージが表示されましたら、「続行」をクリックします。

⑥インストール中は、④で確認した画面にて進捗情報が表示されます。

⑦ColdFusionサーバーの再起動に関するメッセージが表示されましたら、「OK」をクリックします。

⑧画面右上からログアウトします。

⑨ColdFusionサーバー起動後、ColdFusion Administrator画面から再度ログインします。

※起動までには多少時間かかる場合がございます。

②③を再度実施後、アップデートが表示されないことを確認します。

④「インストール済みアップデート」タブにて、「ColdFusion 2018 Update 19」が表示されていることを確認します。

★手動適用手順(上記手順にてUpdate19が適用できない場合のみ実施してください)

①下記のリンクからUpdate19を取得してください。

<https://cfdownload.adobe.com/pub/adobe/coldfusion/2018/updates/hotfix-019-330149.jar>

※アクセス制限されている場合は、Manageサポートにご相談ください。

②取得したUpdate19のファイル(jarファイル)を

C:\ColdFusion2018\cfusion\hf-updates
に配置します。

③コマンドプロンプトで以下のコマンドを入力してください

```
c:\ColdFusion2018\jre\bin\java -jar
```

```
c:\ColdFusion2018\cfusion\hf-updates\hotfix-019-330149.jar
```

④Update画面が起動しますので、「OK」をクリックします。

⑤「はじめに」の画面は、「次へ」をクリックします。

⑥「使用許諾条約」画面は、「使用許諾契約の条項に同意する」にチェックし、「次へ」をクリックします。

⑦「ColdFusionのホームディレクトリ」の画面は、「次へ」をクリックします。

⑧「プリインストールの要約」の画面は、「インストール」をクリックします。

⑨インストールが開始されますのでお待ちください。

⑩インストール完了時に「完了」をクリックします。

⑪ColdFusionサーバー起動後、ColdFusion Administrator画面

(<http://127.0.0.1:8500/CFIDE/administrator/index.cfm>)にログインします。

※起動までには多少時間かかる場合がございます。

⑫メニュー内の「サーバー更新」をクリックします。

⑬「使用できるアップデート」タブにて、「アップデートを確認」をクリックします。

⑭「インストール済みアップデート」タブにて、「ColdFusion 2018 Update 19」が表示されていることを確認します。

2. Update5 以前からのアップデートを実施のお客様(Update6以降からのお客様は必要ありません)

①インストールフォルダ(C:\ColdFusion2018\cfusion\runtime\bin)の「wsconfig.exe」をダブルクリックして、設定ツールを起動します。

②設定ツールの画面表示後、設定済みWebサーバーから既存の設定を選択し、「削除」をクリックします。

③バックアップの確認ダイアログが表示されますので「いいえ」をクリックします。

④Web サーバー再起動のメッセージが表示されますので「OK」をクリックします。

⑤Webサーバー設定の削除が完了したら「追加」をクリックします。

⑥Web サーバーに「Internet Information Services(IIS)」を選択し、「OK」をクリックします。

⑦Web サーバー(IIS)を再起動する確認ダイアログが表示されますので「はい」をクリックします。

⑧設定ツールの「設定済みのWeb サーバー」一覧に「Internet Information Services(IIS)」が追加されたら、「終了」をクリックして画面を閉じます。

3. Update6 ~ 18からのアップデートを実施のお客様

①インストールフォルダ(C:\ColdFusion2018\cfusion\runtime\bin)の「wsconfig.exe」をダブルクリックして、設定ツールを起動します。

②設定ツールの画面表示後、設定済みWebサーバーから既存の設定を選択し、「アップグレード」をクリックします。

③Web サーバー再起動のメッセージが表示されますので「OK」をクリックします。

4. ColdFusionを再起動

サービスから下記サービスを再起動

ColdFusion 2018 Application Serverを再起動

5. 動作確認

Manage0Z03のログイン確認

ログイン画面が表示されることを確認します。